

# 育成飼料へのニンニク粉末の添加が採卵鶏の産卵性能に及ぼす影響について

養鶏研究所

## 研究のねらい

ニンニク粉末の有効成分の一つにアニリンがあり、生体中の細胞活性や体内のエネルギー産生を促すなど、新陳代謝を活発にして疲労回復などの生体に対して有効な効果があると報告されています。このような効果を期待して、採卵鶏の成鶏飼料では、滋養強壮や栄養補給のためにニンニク粉末の飼料添加がよく行われています。そこで産卵開始前の育成期間の中雛期飼料にニンニク粉末を飼料添加し、成鶏期の産卵性能に及ぼす影響について検討しました。

## 研究の成果

- ①ニンニク粉末を添加した期間の1日1羽当りの飼料消費量は、基礎飼料にニンニク粉末を0.1%添加した0.1%添加区と0.5%添加区とも同レベル水準で、ニンニク粉末を添加していない対照区の35.9グラムに比較して多い値となりました（表1）
- ②成鶏期の産卵性能結果は、ヘンディ産卵率・日産卵量・飼料要求率で対照区と比較して有意な差が認められました。また、飼料消費量には差が認められませんでした。ニンニク粉末添加区の方が多い値となりました（表2）。
- ③卵殻厚・卵殻破壊強度・ハウユニットの卵質検査では、ニンニク粉末添加区と対照区の間でいずれの検査においても差が見られませんでした。

表1 育雛期におけるニンニク粉末添加時の飼料消費量

区 分	飼料消費量 (g/1日・1羽)
0.1%添加区	39.1
0.5%添加区	38.4
対照区	35.9

表2 産卵成績

区 分	ヘンディ産卵率	日産卵量	飼料要求率	飼料消費量
0.1%添加区	89.2±6.2 a	55.9±5.7 a	1.98±0.13 a	114.6±11.3
0.5%添加区	88.7±6.6 a	55.6±4.9 a	2.03±0.07 a	115.8±8.9
対 照 区	81.1±8.0 b	50.1±5.0 b	2.12±0.13 b	109.2±9.0

平均値±標準偏差（縦列異符号間で有意差あり p<0.05）

## 研究成果の活用面・留意点

今回の試験から、育成期の飼料にニンニク粉末を添加すると1日1羽当りの飼料消費量が多くなること、また、成鶏期の産卵性能に良好な結果をもたらすことが分かりました。しかし、その要因については特定できなかったため、引き続き調査を実施して行く予定です。

（問い合わせ先：0738-54-0144）